

各校種段階での授業構想

(1) 小学校での授業構想

学習内容

- 自動車生産に従事している人々の工夫や努力（原材料の確保や製造の過程、製品の販売や消費地への輸送、新しい技術の開発、資源の有効な利用と確保、環境保全への取り組み）を理解し、工業生産がわたしたちの生活を支えていることに興味をもち、消費者の多様な需要に応え、環境に配慮して生産を高めている工業生産のあり方を考えるようにする。

第1次：2時間

学習活動

- わが国の自動車生産に関心を持ち、学習問題をつくる。
 - ・自分たちが乗っている自動車について話し合う。
 - ・自動車販売店を見学する。
 - ・自動車のプラモデルをつくってみる。

学習課題

みんなが安心して乗れる自動車づくりをしている人々の工夫や努力を調べ、これからの自動車づくりを考えよう。

留意点

- ・自動車を購入するポイントを話し合う。
- ・自動車販売店見学の計画を立てる。
- ・見学では、販売店の方への様々な質問を通して、自動車生産への関心を高める。
- ・プラモデル製作を通して、実際に自動車を作ることを考えさせながら、学習問題作りにつなげる。

資料

- ・地図帳
- ・学校周辺の地図、写真
- ・プラモデル（グループ）
- ・その他各種写真

第2次：7時間

学習活動

- 自動車組立工場の仕組みを調べる。
 - ・エンジン生産ライン（ casting、機械加工、エンジン組み立て）
 - ・車体生産ライン（プレス、溶接、プラスチック、塗装、完成車組立、完成車検査）
- 自動車の部品工場の仕組みを調べる。
 - ・シート工場
 - ・メーター工場
- ジャストインタイムで部品が運ばれる仕組みを調べる。
- 日本の車が世界各地へ輸出されていること、世界各地でつくられていることがわかる。
- 自動車工場を見学する。

留意点

- ・グループ内で分担し、各自が調べたことをつなげることで自動車が完成するまでの過程を理解させるようにする。
- ・組立工場だけでなく、周辺の関連工場の分布にも着目させる。
- ・工場の立地やジャストインタイム実現への工夫をつかませる。

資料

- ・インターネットリンク集
- ・地図帳
- ・図書室の書籍や資料
- ・各種写真

第3次：3時間

学習活動

- これからの自動車づくりについて話し合う。
 - ・人に優しい自動車、地球にやさしい自動車
- グループで話し合い、これまでの学習を生かした提案をする。
- 未来の自動車サミット

留意点

- ・グループごとに視点を明確にして、提案できるようにする。
- ・既習を生かした話し合いができるよう、グループごとに助言指導を行う。

資料

- ・ハイブリットカーや福祉車両等の資料

(2) 中学校での授業構想

学習内容

日本の工業地帯の分布を調べ、北関東工業地域の特色を埼玉県自動車産業から考察する。また、自動車産業を通して、日本の貿易の特色である加工貿易を理解する。

第1次：2時間

学習活動

【学習課題】

- 日本の工業地帯・地域は、どこにあるのだろう。
- 各工業地帯・地域の生産に関するグラフを作成しよう！

【主な学習内容】

- ・日本の工業地帯・地域の分布図の作成
- ・各工業地帯・地域の生産額・生産内訳に関する図の作成

留意点

- ・工業地帯と工業地域が集中している所の特色を考察する。
- ・生産額、生産内訳の特色に気付かせる。

資料

- ・工業地帯名と工業地域名
- ・工業統計表

第2次：1時間

学習活動

【学習課題】

- 北関東工業地域が急速に発展してきた要因を探ろう。

【主な学習内容】

- ・京浜と北関東工業地域の出荷額の推移
- ・臨海部と内陸部の工業地帯のそれぞれの利点
- ・埼玉県の自動車産業と交通網

留意点

- ・出荷額の推移のグラフ作成を通して、北関東工業地域の発展に気付かせる。
- ・北関東工業地域が発展してきた要因を埼玉県を例に考察する。

資料

- ・地図帳
- ・日本国勢図会

第3次：1時間

学習活動

【学習課題】

- 日本の中心的産業から日本の産業の特色を考察しよう！

【主な学習内容】

- ・輸出貿易品目
- ・主な輸入品目
- ・日本の技術力

留意点

- ・資源に乏しい日本は高い工業力を生かした加工貿易が特色であることに気付かせる

資料

- ・工業統計表
- ・世界国勢図会

(3) 高等学校での授業構想

学習内容

- 工業の立地と変化，世界の工業地域を大観し，グローバル化が進む中での世界と日本の工業の地域的変容について考察する。
- 埼玉県内の自動車産業を事例に，国際分業化が進む中での工業立地の実際を把握する。

第1次：1時間

学習活動

【学習課題】

- 工業の発達と地域的分布の特徴を大観する。

【主な学習内容】

- ・工業化・技術革新・工業分類

資料

- ・工業分布図
- ・工業分類表

留意点

- ・経済の成長にはたす工業の重要性を理解させる。
- ・工業分布の偏りを地図から読み取らせる。

第2次：3時間

学習活動

【学習課題】

- 工業立地論の概念を理解する。
- 具体的事例を通して工業立地の実際を追究する。
- グローバル化する工業を企業側と受入国側双方の立場から考察する。

【主な学習内容】

- ・工業の分類，・工業立地，・立地因子，
- ・グローバリゼーション，・加工組立工業，・工場誘致，
- ・多国籍企業，・国際分業，・マザー工場

資料

- ・産業別工場分布図
- ・日本企業の海外進出

留意点

- ・工場の集積と分散を，経済的・社会的双方から考察させる。

地域教材を用いる

- ①埼玉で自動車生産をするA社。
 - ・工業における自動車産業の位置付けを確認する。
 - ・立地の要因を考察する。
- ②日本国内における埼玉製作所の位置付け。
 - ・A社の国内における地域内分業の内容を調べる。
- ③多国籍企業としてグローバル展開するA社。
 - ・世界的視野から埼玉製作所の位置付けを確認する。

留意点

- 立地の一般論を事例と照らし合わせ，工業立地の実際を把握させる。
- 地理的技能の育成を図る。
 - ・資料を収集する方法を身に付ける。
 - ・資料を地図化し地理的見方をする。
 - ・資料・地図等から地理的な考察をする。

資料

- ・地勢図・地形図・空中写真
- ・企業HP
- ・社史・市史

第3次：2時間

学習活動

【学習課題】

- 21世紀における情報ネットワークと製造業の関係を追究する。
- 日本の工業の特徴を理解し，地域的変容とその課題を考察する。

【主な学習内容】

- ・新しい集積の利益，・重厚長大産業と中小企業群
- ・産業の空洞化・サービス経済化

資料

- ・先端技術産業(合衆国)
- ・サードイタリー
- ・IT関連産業(渋谷)

留意点

- ・事例学習から一般化を図る。